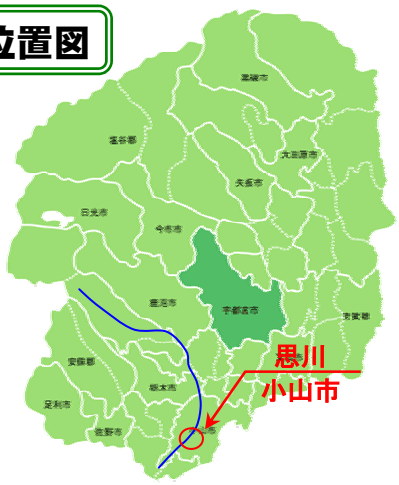
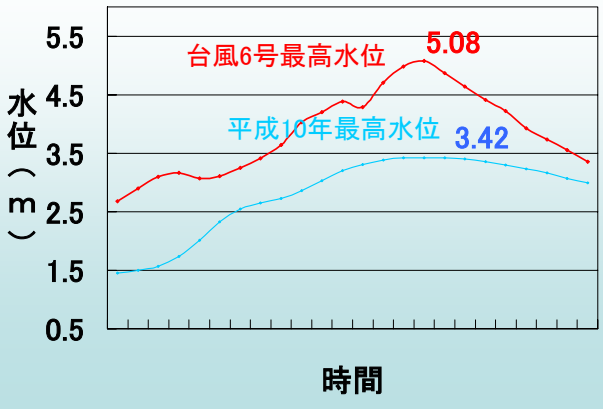
思川広域基幹河川改修事業　栃木県小山市

平成１０年９月豪雨のよる水位の上昇に対し、未改修区間の堤防の低いところより、堤内地へ越水し、浸水被害が発生。そのため、築堤等の河川改修を促進することにより、一連区間の堤防を完成させた。
平成１４年７月の台風６号出水においては、平成１０年より高水位になったにもかかわらず、浸水被害はなく、事業効果の着実な発現が図られた。

位置図



出水時の水位比較



平面図

平成14年7月の台風6号の出水では
平成10年9月の出水を上回る水位に！